

「ハートのビート」vol. 04

宮永琢生「制作」

みなさんで無沙汰しております。宮永です。2012年12月8日19時46分。下北沢のマクドナルドで書いてました。ここまでは。2012年12月19日10時18分。神戸に向かう新幹線の車内で書いてました。ここまでは。12月24日23時58分。クリスマスプのわが家で書いてます。メリークリスマス！ケンタッキーが食べたいZEE……………いやいやいや、年明けちゃったから！2013年きちゃったからっ！！

そんなわけで、2012年も我々「ままごと」はたくさん「ままごと」しました。はい。ご来場いただいた方もそうでない方も、この場を借りて心より御礼申し上げます。LOVE。



LABCRY 『LABCRY』

関西が誇る孤高のバンドマンである三沢洋紀を中心に結成されたLABCRY（現在活動休止中）の5th ALBUM。であり実質的な最後のスタジオ録音盤。であり大傑作の大名盤。みんな大好きイルリメパイヤの「トリミング」とゆー名曲で、LABCRYの「ハートのビート」のイントロが使われていることでご存知の方も多いかと。

ちなみにいまさらですが、本コーナーのタイトル「ハートのビート」は、このアルバム1曲目に収録されている「ハートのビート」から引用させていただきました。感謝。

三沢氏は、現在横浜を中心にさまざまな名義でライブ活動を展開中。三沢氏に出会いたければ横浜へ。さて、そんなわけで。2013年も「ままごと」はみなさんと出会う事を心より願っております。LOVE。

「いわきのこと」第4回

端田新菜「俳優」

2011年6月ままでとは、いわき総合高校で『わが星リーディング公演+地域7校演劇部対象ワークショップ』を実施しました。一カ月後、その7校による『演劇部合同発表会』を観に行つたわたしは、いわき総合のいいさんに「うちの作品、県外でやりたいんだけど」と言われ、二つ返事で「わかりました」と言つて東京に帰りました。

東京公演をやることに決めました。面白いと思った。楽しいことを始めたぞと、いそいそと準備を進めました。しかし、そうやっていそいそ準備を進めるうちに、わたしの中で一つの難しい心配事が、少しずつ大きくなっていったのです。

作品を作ることで、踏ん張る力、夢見続ける力をなんとか取り戻し高めてきた彼らに、この東京公演が踏み石となつてしまつたらどうしよう。

彼らが東京にやつてくるのは12月。なんと言いますが、東京といわきの温度差というが、震災から9カ月という時間の、流れるスピードのようなものがきつといういろいろ違つていて、それを肌で感じて彼らが元気をなくしてしまつたらどうしよう、それは、すごく嫌だな、だんだん悶々としてきました。

もちろん、観客と作品の出会いや、採算やら、ステージ裏の人員配置やらと、心配することはほかにもあるけれど、でもそんなのはまあ多分コソコソ丁寧によれば

「わたしの履歴書」

四枚目

大石将弘「俳優」

わたし先日30歳になりました。節目のようだった2012年とこれからの2013年、年は順調に重ねていくのに相変わらずわたしの履歴書の特技の欄は白紙のまま。いくらレベルをあげても呪文を覚えられない僧侶が何かなのよう。

自分にはできないとか自分だからこそとかいう特別なオンリーワン信仰を、思春期のころには持ちがち、持たされがちなのに、大人になるほど自分の図抜けてなさを知るばかりです。

どうやらなさそうな特別な何かに期待するのはやめて、せいぜい自分でもできることを、おそろくはたいいてい誰にでもできるだろうことを、愚直に積み重ねることしかないのだなあとしきりに思つた2012年。

ただ走り続けて42キロちょっと走り切るみたいに。ただ歩き続けて山頂から景色を眺めるように。およそ当たり前にできることの積み重ねで、それだけを頼りに、成し遂げるまでの、ずっと途中。

当たり前に生活を、日常を、全うすることが、当たり前じゃなくなつた世界で、なおかつ演劇について、なんかとんでもない人たちが生息するこの世界で、たとえば無能さや劣等感を、転じて武器にできるわけでもないくらいに凡能さで、特技の欄を白紙にしたまま、せいぜい自分にもできるありきたりを積み重ねていく生活を、また1年お送りしたいと思います。それでは。



2011.12.23 バランを終えたスタッフチーム

NEXT

■柴幸男・大石将弘

【柴：作・演出】【大石：出演】
I-Play Fes ～演劇からの復興～
いわき演劇まつり
『反復かつ連続』+『あゆみ(短編)』+
『つくりばなし』

2013年2月2日[土]・3[日]
@いわき芸術文化交流館
アリオス小劇場

東海支部プロデュース
「劇王X～天下統一大会」
『つくりばなし』

2013年2月9日[土]-11[月・祝]
@長久手市文化の家 風ノホール

■宮永琢生

【ディレクション】
国際舞台芸術ミーティングin横浜2013
(TPAM in Yokohama 2013)
<<TPAM ディレクション>>
杉原邦生『1/2PA ナイツ!』

2013年2月13日[水]・14日[木]
KAAT 神奈川芸術劇場 ホール

編集後記

第4号の準備は、年末から年始にかけて進められました。2012年暮れに訪れた小豆島はとても刺激的だったようで、その様子についてはまたあらためて。次号、第5号もお楽しみに。(熊井)

企画・編集=ままごと
構成=熊井玲
デザイン=西山昭彦

ままごとの
2013年上半期

今年もままごとは、日本全国で活動を行います。ここでは、現在発表されている2013年8月までの公演スケジュールをご紹介します。なお、すべての情報はままごとHPでも随時アップしていきます。

2月

I-Play Fes～演劇からの復興～いわき演劇まつり
『反復かつ連続』+『あゆみ(短編)』+『つくりばなし』
2013年2月2日[土]・3[日]@福島
※I-Play Fes 公式HP <http://iplayfes.exblog.jp>

劇作家協会東海支部プロデュース「劇王X～天下統一大会」
『つくりばなし』
2013年2月9日[土]-11[月・祝]@愛知
※「劇王X」関連HP <http://www.city.nagakute.lg.jp/bunka/bunka/bunka/jisyu-schedule/2012jisyu/gekiyu10.html>

3月

ままごと『朝がある 弾き語りツアー』
@北海道・宮城・大阪・三重 ほか

北海道舞台塾シアターラボ「タイトル未定」
@北海道

4月

ままごと+瀬戸内国際芸術祭
「港の劇場(仮)」@香川・小豆島
※瀬戸内国際芸術祭公式HP <http://setouchi-artfest.jp>

8月

ままごと+あいちトリエンナーレ
「タイトル未定」@愛知 ほか
※あいちトリエンナーレ公式HP <http://aichitriennale.jp>



I-Play Fes
～演劇からの復興～
いわき演劇まつり

ままごと+
あいちトリエンナーレ

